

## 校長室より(13) 研究発表会編

### 日本金属学会・千葉大学高校生理科発表会の入賞者の紹介

秋の大会の受賞者について報告します。

#### 2021 日本金属学会秋季講演大会 高校生・高専学生ポスターセッション 高校生ポスター優秀賞

「タンタルコンデンサの熱分解によるタンタル焼結体の回収」(1年生個人発表)

優秀賞 13 件のうちの 1 件です。北は旭川高専 (3 年生)、南は熊本北高 (3 年生) が受賞している中での 1 年女子の入賞です。今後の活躍も期待しています。

#### 第 15 回千葉大学高校生理科研究発表会 奨励賞

双葉電子記念財団研究奨励賞「イオンクラフトの高推進力化」(物理Ⅱ) 3 年生グループ発表

DIC (株) 総合研究所研究奨励賞「水耕栽培に適した吸水性ポリマーの合成」(化学Ⅱ) 3 年グループ発表

奨励賞 「スペクトルで探る空の色 3」(物理Ⅰ) 2・3 年グループ発表

奨励賞 「杉抽出物によるチャアナタケモドキの耐性に関する考察」(生物Ⅱ) 2 年個人発表

奨励賞 「授業が受けやすい教室の設計」(数学・情報) 1・2 年グループ発表

「校長室より (12)」でも紹介した千葉大学主催の研究発表会は全国 292 件の発表が集まる大規模な大会となりました。10 月 4 日に審査結果が発表され、当初は予定になかった協賛団体の名前の付いた奨励賞を 2 本、その他にも奨励賞を 3 本いただきました。出場した 3 年生にとっては実質、高校生最後の外部発表会になります。受賞の有無にかかわらず、堂々と外部発信する成長した姿を見て、頼もしく感じました。

### 令和3年度課題研究発表会

10 月 9 日 (土) 3 年生の課題研究の集大成となる発表会を校内で実施しました。1・2 年生はオンラインで自分の興味のある研究発表を自由に視聴する形式での実施となりました。個人で、もしくはグループで 2 年・3 年で継続研究した内容を全員が発表しました。昨年度末実施した 2 年時の中間発表より、内容だけでなく発表の質も向上していました。

写真は、実際に「ものづくり」に取り組み、成果物を発表時にも提示している 1 分野、SSH 全国大会や千葉大学で受賞した発表グループの様子です。

SSH 運営指導委員の大学教授の先生方からは、多くのご指摘をいただきました。特に「仮説の立て方が弱い」という指摘が印象深く、今後に生かしていきたいと感じています。

当初本日は、20 周年記念式典の実施日でした。コロナ禍により、1 学期に実行委員会で中止としましたが、後援会の皆様から記念品をいただきました。ありがとうございました。これからも「科技校ならではの」の学びを継続し、さらに深めてまいります。

校長 久保 剛

